

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ブラウド町田	階数	地上11階地下1階
建設地	相模原市南区上鶴間本町二丁目29	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	648 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年1月 予定	評価の実施日	2012年4月20日
敷地面積	5,776 m ²	作成者	長谷工コーポレーション
建築面積	1,657 m ²	確認日	2012年4月20日
延床面積	13,167 m ²	確認者	長谷工コーポレーション



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 3.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
参照値: 100%
建築物の取組み: 70%
上記+ 以外の: 70%
上記+: 70%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

LR のスコア = 4.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合 外壁はアースカラーを採用し落ち着いたファサードとした。既存樹木の保存に努め良好な自然環境を創出した。		その他 0
Q1 室内環境 ・省エネ等級4相当 ・住戸には庇及びカーテンレール設置 ・F ・VOCの放出が極めて少ない部材を採用	Q2 サービス性能 ・共用部維持管理対策等級2、劣化対策等級3取得	Q3 室外環境(敷地内) ・相模原市景観計画に適合した彩色とした。 ・外構緑化指数90%確保
LR1 エネルギー ・全ての住戸が二面以上の外皮に面する計画とし、自然エネルギーの直接利用に配慮 ・省エネ等級4相当 ・潜熱回収型給湯器の採用 ・太陽光パネルの設置	LR2 資源・マテリアル ・二重天井・二重壁により仕上げ棟と躯体が用意に分離可能 ・節水型便器およびキッチン、UBに節湯器具を採用 ・リサイクル材を採用し、非再生性資源使用量の削減に努めた	LR3 敷地外環境 ・駐車場50%確保し交通負荷の抑制に努めた ・ディスプレイを採用し廃棄物処理負荷抑制に努めた

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される